

歯 車

河北町立西里小学校
学校便り
令和3年8月31日



2 学期のスタートにあたって

それぞれの夏休みを過ごした子どもたちが学校に戻ってきました。大きな事故等がなかったことを何より嬉しく思います。皆様のご協力、誠にありがとうございました。8月20日の始業式では、子どもたちに次のようなことを話しました。

1 力をつけるチャンスの一環

- ・毎日の学習はもちろん、運動会、里の子フェスタなど、全校生の力を合わせて創る行事がある。これらの行事を成長のチャンスと捉え「かがやく子ども」「笑顔あふれる里の子」をめざしてほしい。

2 学びを止めないために

- ・全国的に広がりを見せる新型コロナウイルス。県内、町内も例外ではない。私たちの学びを止めないためにも、一人一人にできる感染防止対策をしっかりと。一番はマスクの正しい着用。学校生活はもちろん、放課後の遊びや習い事などでも決して気をゆるめずに。

3 あいさつは心と心をつなぐ

- ・1学期、元気なあいさつが増えてきて、とてもうれしい。しかし、いつでも・どこでも・誰とでも、という点ではもうひとがんばり。「挨拶」の語源を調べてみると「挨」は「心を開く」、「拶」は「心に近づく」という意味。つまり「自分の心を開いて、相手に近づくこと」＝「心を通い合わせましょう」というメッセージである。挨拶のやりとりがあると嬉しくなり、そうでないと哀しい気持ちになるのはそのため。是非、今よりもっとあいさつの響き合う学校になるように一人一人の主体的な取り組みに期待したい。

⇒真剣に話を受け止めた子どもたちの中には、早速、次の日からあいさつを自分からするようになった子もいました。学校でも、児童会活動などを工夫しながら取り組んでまいります。どうぞ、各ご家庭や地域でもご協力と声がけをお願いいたします。

感染拡大防止特別集中期間（8/20～9/12）について

県内の新型コロナ新規感染者急増を受けて、県では標記の期間を設定し、県民を挙げて感染防止対策に取り組んでいる状況です。県民及び町民全体に向けたメッセージについては各HP等でご確認ください。それを受けた県教育委員会が示すガイドラインに沿って、学校では一層の感染防止に努めてまいります。皆様にも、特に以下の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

1 登校前の健康観察の徹底

- ・本人や同居の家族に風邪症状等が見られる場合は登校を控えてください。

2 マスク着用の徹底（マスクはウイルス遮断効果の高さから、不織布製が推奨されています）

- ・マスクを外した会話が最大の感染リスクとしてあげられています。学校ではこれまで通り給食時の会話無しの徹底や、食堂の座席間隔をこれまでより広げるなどの対応をしています。

◇9/11運動会については、以下のようにして実施をめざします。

- ・種目の精選、開催時間の短縮（PTA、幼児種目等はありません）
- ・参観者は各家庭2名以内（来賓へのご案内はありません）

※今月は町内での感染も確認されています。今後の状況によっては、より一層の対策や様々な変更を余儀なくされることもありますので、ご承知おき願います。